

J P C O A R

オープンアクセスリポジトリ推進協会

オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）は、リポジトリを通じた知の発信システムの構築を推進し、リポジトリコミュニティの強化と、我が国のオープンアクセス並びにオープンサイエンスに資することを目的として、国公私立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の間の連携・協力協定に基づき、2016年7月に設立さ

れたコミュニティです。目的達成のために5つの重点目標を掲げており、その遂行を目指して、全国の参加機関の構成員が参画する作業部会・タスクフォースが活動を行っています。

重点目標

1. オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善
2. リポジトリシステム基盤の共同運営と有効活用
3. リポジトリ公開コンテンツのさらなる充実
4. 担当者の人材育成のための研修活動
5. 国際的な取組みに対する積極的連携

JAIRO Cloud 運用作業部会

コミュニティサイトを通じたJAIRO Cloud利用機関の支援や、移行サポートを実施します。また、次期JAIRO Cloudの機能向上のため、利用機関の意見を取りまとめ、NIIとの協議等を行います。

作業部会

オープンアクセス基盤の安定的運用を担います。

研修 作業部会

リポジトリ担当者の人材育成を目的として、新任担当者研修を実施します。また、研修会開催を支援するため、依頼に応じて講師派遣・教材提供等を行います。

広報普及 作業部会

JPCOAR内での情報共有と対外的な広報普及を図るため、協会情報誌CoCOARの編集・発行やウェブサイト・コミュニティツール等の管理・運用、フォーラム等の企画・運営を行います。

研究データ TF

RDMトレーニングツールの利用促進と拡充を行う一方で、データ管理に関する情報提供や、データベースレスキューに関する活動を行います。

研究者情報 連携TF

国際的な研究者識別子ORCID（オーキッド）について、その普及活動やリポジトリとの連携の可能性の検討を行います。

メタデータ 普及TF

JPCOARスキーマの周知活動と実装支援を行うと同時に、データ連携に係る国際的な情報交換を行います。

SCPJ検討 TF

学協会著作権ポリシーデータベース（SCPJ）について、その継続方法や今後の学術情報流通環境に適したあり方の検討を行います。

中長期計画 検討TF

2013年に機関リポジトリ推進委員会によって策定された「大学の知の発信システムの構築に向けて」を参考に、JPCOARとしての中長期目標・計画を策定します。

タスクフォース（TF）

オープンアクセスの先端的機能の開発を担います。

参加機関数（2018年6月7日時点）：
全国の大学・研究機関等 計 **567** 機関

これからのリポジトリコミュニティと学術情報流通のさらなる発展のため、ぜひJPCOARへご参加・ご協力ください。

【 お問い合わせ先 】

オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)事務局
国立情報学研究所 学術基盤推進部 図書館連携・協力室
〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
Email jpcoar@nii.ac.jp / URL <https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/>

